

北図書館だより

むらさきのつうしん

第10号

猛暑に台風と、いつもとは違う天候の今年の夏でしたね。少しずつ秋らしくなってきた今日この頃、頭の中をリフレッシュさせてくれる読書はいかがでしょうか？

チャレンジ体験で来館してくれた中学生のみなさんと北図書館職員のオススメ本の紹介とお知らせです。

2018年10月発行



『わが家は^{まち}祇園の拝み屋さん』

望月 麻衣／著（角川書店）



シリーズあります

櫻井小春は東京での暮らしで他人の心の声が聞こえるようになってしまい、友だちや家族と距離を置いてしまう…。そんな中、祖母の住む京都へやってきた小春。祖母には拝み屋さんをする能力があり、小春もいろいろな事件にまきこまれていくのだが、京都での生活や登場人物たちの行動から目が離せない作品です。

『ビブリア古書堂の事件手帖 2』

葉子さんと謎めく日常

三上 延／著（アスキー・メディアワークス）



シリーズあります

鎌倉の片隅にひっそりと佇むビブリア古書堂。その美しい女店主が帰ってきた。だが入院以前とは勝手が違うよう。店内で古書と悪戦苦闘する無骨な青年の存在に戸惑いつつもひそかに目を細めるのだった。変わらないことも一つある。それは持ち主の秘密を抱えて持ち込まれる本。舞い込んでくる古書には、人の秘密や想いがこもっている。彼女はそれをあるときは鋭くあるときは優しく紐解いていき…。

『6年1組 黒魔女さんが通る!!』

01 使い魔は黒ネコ!?!』

石崎 洋司/作 (講談社)

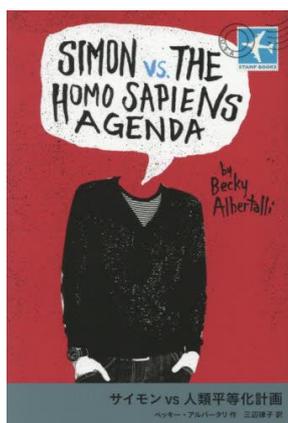


シリーズあります

黒魔女修行をしている黒鳥千代子。インストラクター黒魔法のキュービッドに黒魔法を教わっている。最高学年になったにもかかわらず、黒魔女修業は大変。一年生をむかえる会が大変なことになったり、クラスメイトの藍川結実ちゃんの家にいる浮幽霊について調べることになったり…。がんばれ黒鳥千代子!!

『サイモン VS 人類平等化計画』

ベッキー・アルバータリ/作 (岩波書店)



十六歳のサイモンは個性的な家族、友人に囲まれ、それなりに楽しい高校生活を送っていた。最近ネットで知り合った「ブルー」のことが気になっている。けれどある日、同級生のマーティンにゲイであることを知られ脅されることに…。恋と友情、そしてカミングアウトに悩む少年の物語です。

『京都寺町三条のホームズ』

望月 麻衣/著 (双葉社)



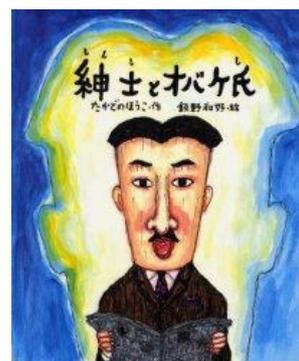
シリーズあります

京都の寺町三条にある骨董品店「蔵」。真城葵はその店主の息子である家頭清貴と知り合いアルバイトを始めることになる。清貴は勤が鋭く、「寺町のホームズ」と呼ばれていた。そんな葵と清貴が、持ち込まれた骨董品の謎を解いていくという作品です。



『紳士とオバケ氏』

たかどのほうこ/作・飯野和好/絵 (フレーベル館)



マジノ・マジヒコ氏は、それはそれはまじめな紳士。毎日同じ時間に眠り、同じ時間に起きるのですが、ある日間違って真夜中に目を覚ましてしまい、自分のそっくりの家オバケと出会います。そして紳士とオバケの不思議で楽しい交流が始まるのですが…。ホラーは苦手という人でも大丈夫! ユーモアたっぷりの1冊です。



『駅鈴（はゆまのすず）』

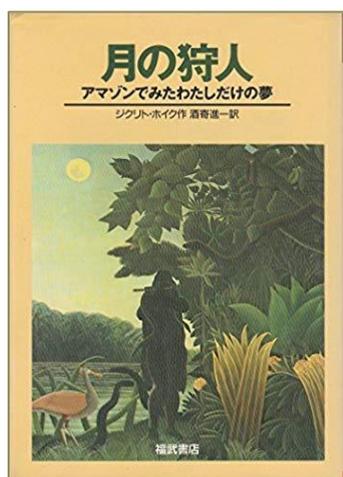
久保田香里／作 （くもん出版）



奈良時代、重大な知らせは伝令の使者が馬を走らせ各地へ伝えていた。馬の世話や使者の接待をする馬家の娘・小里は祖父のような立派な駅長（うまおさ）になることを夢見ていた。戦ややり病、地震など次々起こる出来事に小里はどう立ち向かうのか。歴史好きな人はぜひ読んでください。

『月の狩人：アマゾンで見たわたしだけの夢』

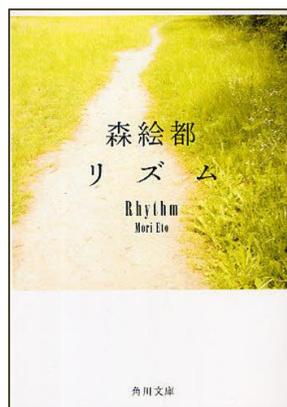
ジクリト・ホイク／作 （福武書店）



表紙を飾るアンリ・ルソーの絵が印象的な作品。父親とともにアマゾンを探検することになった少女シェバ。先住民の少年マヤクの案内で、シェバたちは彼の部落を目指す。密林の中を進む彼らに待ち受けるものは…。

『リズム』

森絵都／作 （講談社）



主人公はいとこに恋する中学生のさゆき。いとこの少年の成長を通して主人公の成長を描いています。変わっていく自分のまわりに戸惑いながらも、まわりの変化に流されることなく「自分らしさ」を保ち続ける大切さを教えてくれます。ぜひ読んでください。

『ブラタモリ』

NHK「ブラタモリ」制作班／監修
(KADOKAWA)



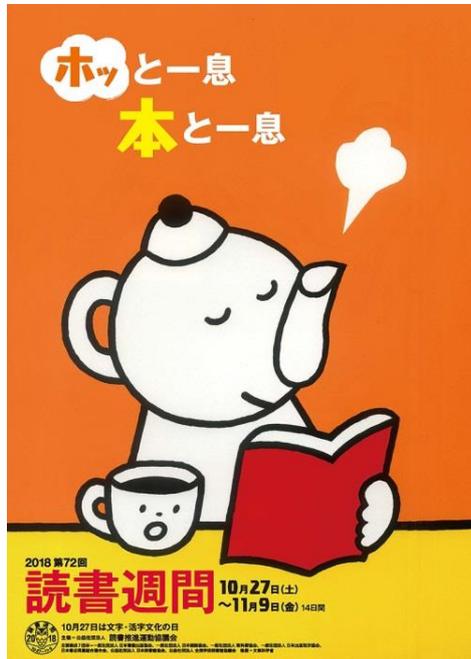
シリーズあります

テレビでおなじみ『ブラタモリ』の書籍化です。毎回知っている場所でも地理・歴史・地学など、いろんな角度から新しい発見があることに驚かされます。スタッフによると日本全国 47 都道府県を周りたいたいとのこと。いったい何巻まで出るのでしょうか!?

北図書館からのお知らせ

～秋の読書週間～

10月27日(土)～11月9日(金)



京都市図書館では、読書週間期間中に読書活動推進を目的とした、様々な事業を開催しております。

ビブリオバトル大会の世代交流戦や、読書絵はがき展、講演会や原画展など、催しがたくさん！

詳しくは京都市図書館のホームページを見てくださいね。



京都市北図書館

〒603-8214

京都市北区紫野雲林院町 44-1

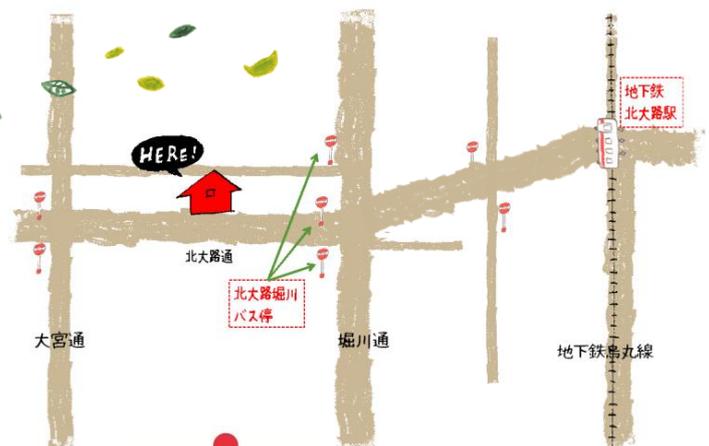
TEL 075-492-8810

開館時間 平日 9:30～19:30

土日祝 9:30～17:00

休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

HP <http://www2.kyotocitylib.jp/>



★京都市図書館で本を借りるときは図書館カードが必要です。

(持っていない方は図書館でカードを作ることができます。
住所の確認が必要なので、作るときは生徒手帳を持参してください)